

関係者以外立入禁止
型枠作業につき
立入禁止
看板の設置・保管をしっかりと行います

新本庁舎

1階床躯体工事

を進めています

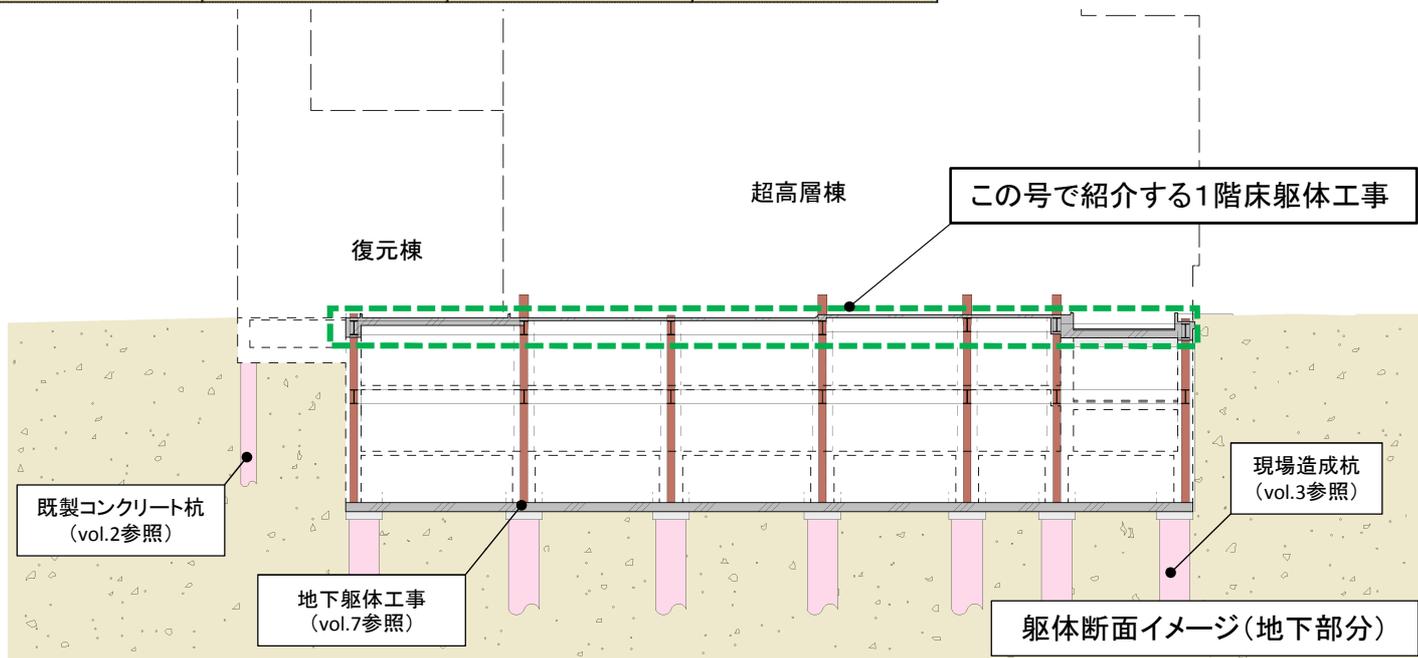
現在、1階床躯体工事を施工しています。

施工ステップ	令和2年度	令和3年度	令和4年度
①山留工事	⇔		
②杭工事	⇔⇔		
③掘削工事		⇔	
④躯体工事 (地下)		⇔⇔	
④躯体工事 (地上)		⇔⇔⇔⇔	
⑤内外装仕上工事			⇔⇔⇔⇔
⑥外構工事			⇔⇔
⑦復元棟(別途発注)		⇔⇔⇔⇔⇔⇔	

1階床先行工法

現在、地下部分の鉄骨建て方が完了し、地下躯体工事に先行して1階床部分の地上躯体工事を施工しています。

通常、躯体工事は下から順番に施工していきます。今回、地下の柱や梁に鉄骨が入ることを利用して、地上躯体工事の1階床を先行して施工し、作業床として利用することで、地下と地上の躯体工事を同時に進めることができる工法となります。



Pick up 1

製品検査

現場で使用するさまざまな資材は、現場への搬入前に製品検査を行っています。

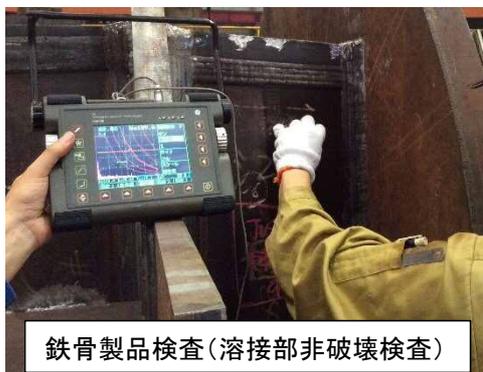
鉄骨についても、工場から出荷する前に製品検査を行っており、図面通りの寸法にできているか、溶接接合部に不具合はないかなどをあらかじめ確認をしています。

鉄骨は工場で作られる大きな部材で、万が一、現場で不具合が発生した場合に、作り直したり、入れ替えたりすることは非常に困難です。

検査に合格した鉄骨を搬入することで、すぐに施工することができ、また、施工時に予定通りに納まらないというような不具合が出ないようにしています。



鉄骨製品検査(寸法検査)



鉄骨製品検査(溶接部非破壊検査)



鉄骨製品検査(材質確認)

施工クローズアップ

1階床先行工法の施工手順

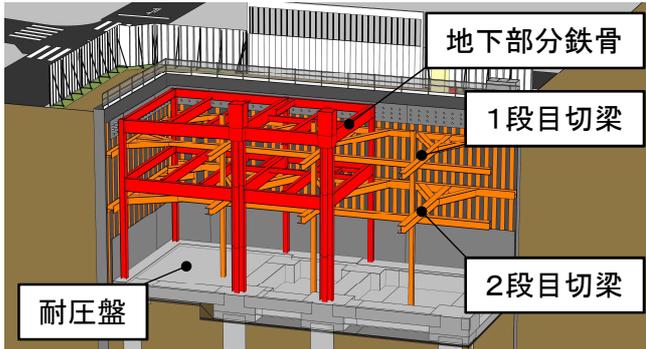
ここでは、1階床までの基礎躯体工事と地上躯体工事の施工手順について紹介していきます。

7月から開始した①鉄骨建て方（0節）が完了し、現在、②1階先行床施工を行っています。1階床のコンクリート打設後、③地下躯体工事を再開し、並行して、地上部分の鉄骨建て方が進められます。

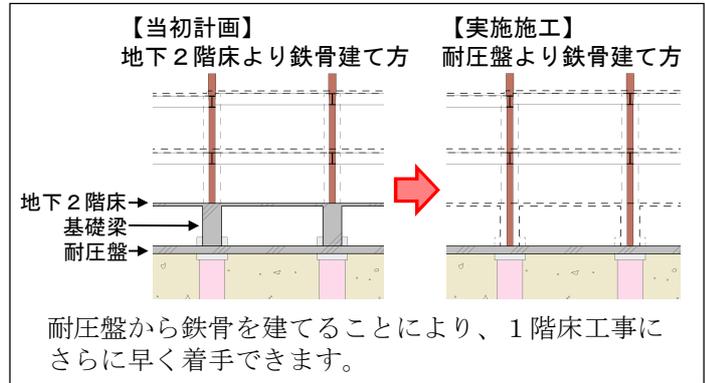
① 鉄骨建て方（0節）

耐圧盤のコンクリートを打設した後、地下部分の鉄骨建て方を行います。

当初計画では、複雑に鉄筋が組み合わさる基礎梁と地下2階床を構築した上に鉄骨を建てる予定でしたが、施工業者を中心とした詳細な検討と工夫により、さらに下の耐圧盤から建てることで、後に続く工程に早く着手できる工法としました。



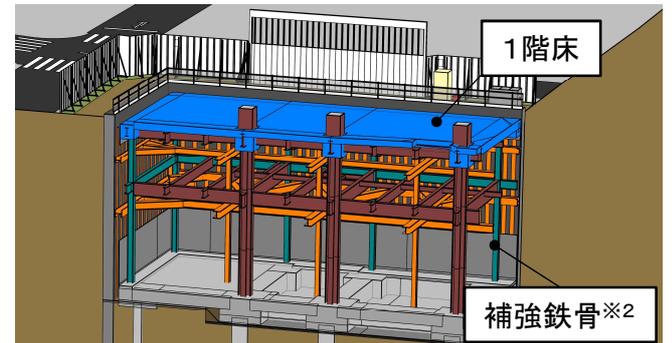
※耐圧盤コンクリート打設後、3段目切梁を解体しました。



② 1階床先行施工

1階レベルまで立ち上がった鉄骨を利用し、地下躯体工事に先行して1階床部分の躯体工事を行います。

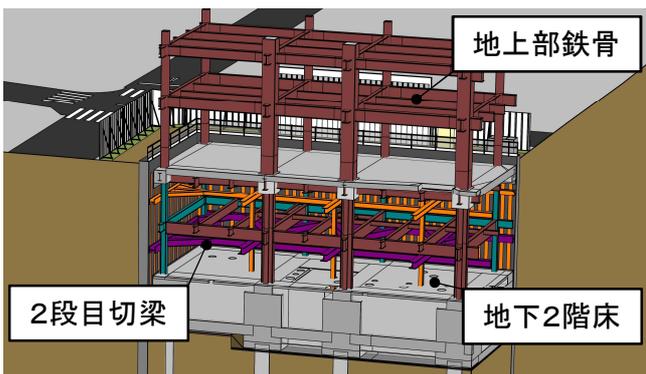
床や梁のコンクリートを打設する場合、通常は、固まるまで、下の階（地下1階）の床に支柱^{※1}を立てて支えますが、本工事では地下1、2階がまだできていないため、支柱が不要な工法で施工しています。



※1 型枠を支える支柱、型枠支保工（サポート）を指します。
※2 1階床を先行して施工するために追加した補強用の鉄骨です。

③ 地上部：鉄骨建て方（1節） 地下部：地下躯体工事

地上部では1階床を作業床とし、鉄骨建て方工事を進めます。並行して、基礎梁から上に向かって、地下躯体の鉄筋コンクリート工事を順次進めていきます。



※地下2階床コンクリート打設後、2段目切梁を
地下1階床コンクリート打設後、1段目切梁を解体します。

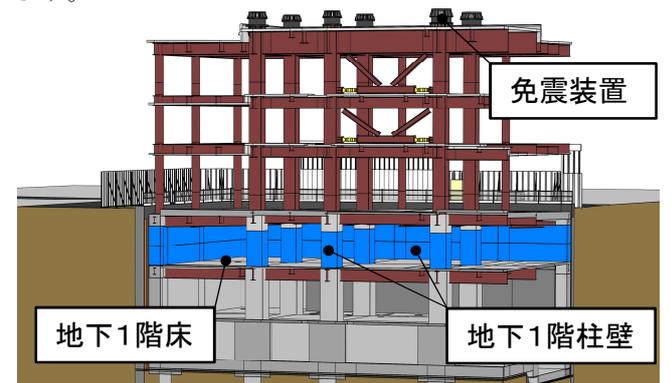
施工手順にあるように、1階床部分を先行して施工することで、その上部の地上躯体工事に早期に着手することができ、地下躯体工事が完了する頃には、地上部の鉄骨工事が進んでいる状況になります。

1階床先行施工は、地下階が完成していない状態で地上の重みを支えるため、詳細な検討をし、地下鉄骨等に、特別な補強[※]をする必要がありますが、全体工程を短縮できるメリットがあります。

※仮の柱や梁の設置、鉄骨を大きくしたりしています。

④ 地上部：免震装置設置 地下部：地下躯体工事

地上部では中間階（3階と4階の間）に免震装置を設置[※]します。並行して、地下1階の柱や壁の鉄筋コンクリート工事を進め、地下部分の躯体工事が完了します。



※ 中間階免震とし、免震装置が水没しない構造としています。

現在、新本庁舎の案内サインのデザインに取り入れる写真を募集しています。第2回目の募集期間が今月中となっていますので、川崎の魅力的な写真をふるってご応募ください。

なお、今回の募集は、チラシの配架、新聞記事への掲載のほか、市職員のラジオ出演でも宣伝をさせていただきました。



かわさきFM(79.1MHz)の番組「かわさき ホット☆スタジオ」では市内のイベント・市政情報などを紹介しています。なお、ListenRadio(リスラジ)を使えばインターネットでも聴けます。
【ListenRadio(リスラジ) URL <https://bit.ly/3CmgQAr>】



■ 募集期間

令和3年7月16日(金)～9月30日(木)
(第3回募集を秋以降に予定しています。)

■ 募集写真

川崎の多様な魅力が表現されているシーン(情景)の写真とし、被写体は川崎市内の風景、建物、乗物、植物、生き物、名所、特産物など自由です。

■ 応募方法・詳細

下記URLまたは二次元コードから応募してください。
<https://logoform.jp/fvFYXo>



定点全景: 令和3年8月



発行・お問い合わせ先



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市

川崎市総務企画局本庁舎等整備推進室

〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地

TEL: 044-200-0281

FAX: 044-200-2110